

令和 7 年度

豊田市 はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰

受賞事業所の紹介

【各賞ごと、事業所名の読み方の五十音順で紹介しています】



上記のシンボルマークは、豊田市の頭文字「と」をモチーフに、一人ひとりが働きやすい、働きがいのある職場で、イキイキと輝くことを表現しています。

受賞された事業所の皆様は、仕事と生活の両立支援やキャリア形成をはじめ、誰もが働きやすい、働きがいのある職場づくりの取り組みを進めており、ここでは、イキイキ大賞、イキイキ優秀賞、ベストフォーカス賞を受賞された事業所の取り組みの中からその一部をご紹介します。

なお、ここでご紹介しきれない取り組みや成果、従業員の声などは、「とよた産業ナビ」ホームページ内の「働き方改革推進ポータルサイト」をはじめ、市が主催する事業、各種イベント等で広く紹介してまいります。

こんな会社で
働きたい。

豊田市働き方改革推進啓発事業 キャッチフレーズ

豊田市 産業部 産業人材活躍課

令和 7 年度 豊田市 はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰 受賞事業所

※事業所の読み方の五十音順 〈 〉 は過去受賞回数
ベストフォーカス賞の【 】は評価の対象となったカテゴリー

イキイキ大賞 (4 事業所)	従業員のニーズを十分に踏まえ、一人ひとりが働きやすい、働きがいのある職場づくりについて他の模範となる優れた取り組みを総合的に進め、その成果を上げている事業所
	アラコ株式会社 太啓建設株式会社 豊田まちづくり株式会社〈1〉 豊和化成株式会社〈1〉
イキイキ優秀賞 (6 事業所)	一人ひとりが働きやすい、働きがいのある職場づくりについて、複数の優れた取り組みを進めている事業所
	アール・ティ・エンジニアリング株式会社 株式会社トヨタ中央自動車学校〈4〉 松美工業株式会社 丸和電子化学株式会社 三井屋工業株式会社〈1〉 ヤハギ道路株式会社〈2〉
ベスト フォーカス賞 (5 事業所)	一人ひとりが働きやすい、働きがいのある職場づくりについて、事業所が選択したカテゴリーに関する優れた取り組みを進めている事業所
	株式会社 FTS〈5〉 【職場風土・推進体制】【人材育成・評価】【健康経営】 三竹生コンクリート株式会社〈1〉 【職場風土・推進体制】 株式会社トヨタエンタプライズ 豊田事務所 【健康経営】【ワーク・ライフ・バランス】 碧洋管工株式会社〈1〉 【健康経営】 株式会社メック 【ワーク・ライフ・バランス】【健康経営】

「ベストフォーカス賞」のカテゴリー：応募の際、何れかひとつ選択 ※関連がある場合は複数選択可

- 職場風土・推進体制
- ワーク・ライフ・バランス
- 仕事と生活の両立支援
- 多様な働き方
- 多様な人材の活躍
- 人材育成・評価
- 健康経営®
- その他（労働安全衛生の向上、DX など）

※健康経営®は NPO 法人健康経営協会の登録商標です。

★受賞のポイント★

■イキイキ大賞

アラコ株式会社（あらこ）

代 表 者：代表取締役社長 高橋 英三（たかはし えいぞう）

所 在 地：豊田市吉原町東栄34番地1

主な事業：自動車用シート、シートカバーの製造

- 職場環境の向上や女性の健康課題への取り組みとともに、女性に特化した採用ツールを活用し、採用を拡大。さらに人材育成やリーダーへの登用など、女性の活躍を推進。
- 労使による従業員のニーズの把握を踏まえ、両立支援をはじめとする社内制度や福利厚生を拡充し、独自のハンドブックを作成し周知。また、有給休暇を入社月に付与し、取得率90%以上が定着するなどワーク・ライフ・バランスを推進。
- 妊娠中の女性、障がい者や外国人への配慮をはじめ、職場内でのあいさつや相互に感謝を伝える取り組み・工夫など職場内のコミュニケーションを大切にする職場風土が定着。

太啓建設株式会社（たいけいけんせつ）

代 表 者：代表取締役社長 大矢 伸明（おおや のぶあき）

所 在 地：豊田市東梅坪町10丁目3番地3

主な事業：総合建設業（土木・建築）

- あいちウィークやラーケーションの日のほか、地域貢献活動参加のための特別有給休暇を導入。また、業界においていち早く週休2日制を導入し、余暇を充実させるための福利厚生の拡充と合わせワーク・ライフ・バランスを推進。
- 技術職の採用における学部・学科等の条件の廃止や女性の職域の拡大とともに、奨学金返還支援制度の導入やスキルアップ、キャリア形成を後押し。また、障がい者の雇用を積極的に進め、多様な人材の活躍を推進。
- 多彩なクラブ活動や従業員の主体的な地域貢献活動への参画、管理職全体を対象とした若手離職防止研修の実施、男女ともに育児休業取得・復職率100%（直近3年）を達成するなど、従業員一人ひとりの幸福を追求する職場風土が定着。

豊田まちづくり株式会社（とよたまちづくり）

代 表 者：代表取締役 河木 照雄（かわき てるお）

所 在 地：豊田市若宮町1丁目57番地1

主な事業：賃貸事業、駐車場事業、まちづくり事業

- 在宅勤務や職域・勤務時間限定正社員制度の導入、育児休業から復職前のリハビリ出勤など、多様な働き方のニーズに対応。また、人材の育成とともに、積極的にリーダー・管理職に女性を登用し、女性の活躍を推進。
- 有給休暇を1時間単位で取得、一時離業（中抜け）可とし、入社月に付与。ワーク・ライフ・バランスとともに、市企業版健康づくり応援メニューを活用し、健康意識の醸成と実践をとおり健康経営を推進。
- テナントの本社や全従業員に対するアンケートを実施し、結果を踏まえ休館日の増設や一定の条件の下で時短営業を推進。合わせて職場環境の改善やカスタマーハラスメント対策など、自社にかかわる全ての従業員のワーク・ライフ・バランスと働きやすい職場づくりを推進。

豊和化成株式会社（ほうわかせい）

代 表 者：取締役社長 松木 文博（まつき ふみひろ）

所 在 地：豊田市西中山町西宮前45番地1

主な事業：自動車用プラスチック部品の製造

- グループ会社合同で実施するワークエンゲージメント調査結果を各部署へ展開するとともに、労働組合が実施するアンケートの結果を基に、毎月、労使協議を開催。従業員の困りごとへの迅速な対応のほか、有給休暇の1時間単位取得を制度化。
- 有給休暇の入社月付与や無料給食などグループ会社共通の制度に加え、ウォーターサーバーの設置と全従業員への水筒の配布、土日出勤者のお弁当の改善など、福利厚生をさらに拡充。
- 多能工化を進め、リリーフ要員を配置。人材育成とともに、有給休暇の取得促進、時間外労働の抑制、男性が長期の育児休業を取得できる環境づくりなど広く効果を発揮。

■イキイキ優秀賞

アール・ティ・エンジニアリング株式会社

(あーるていえんじにありんぐ)

代 表 者：代表取締役 井上 敦詞（いのうえ あつし）

所 在 地：豊田市神池町2丁目1236番地

主な事業：ガス、水道路部品の製造

- 年1回実施する従業員満足度調査とともに、経営トップや上司との定期的な面談を実施。月2回の英会話教室の開設のほか、職場環境の改善や新たな事業展開に従業員の声を反映。
- 有給休暇を1時間単位で取得、一時離業（中抜け）可とし、入社月に付与。また、従業員が任意で組織する部活動の支援や、退職理由を問わない再雇用制度など、個々の事情への対応とともにワーク・ライフ・バランスを推進。

株式会社トヨタ中央自動車学校

(とよたちゅうおうじどうしゃがっこう)

代 表 者：代表取締役社長 今野 公介（いまの こうすけ）

所 在 地：豊田市三軒町8丁目18番地

主な事業：初心運転者教育、運転免許保有者に対する講習

- 経営方針や組織・従業員への期待を明確にし、経営トップからの発信とともに階層別研修会や面談、目的に応じた多様な委員会を設置。全社で共有・推進する仕組みと職場風土が定着。
- 各種研修会参加や資格取得など一人ひとりのスキルアップを支援。また、柔軟な部署移動や定年後の嘱託従業員の役職登用など、キャリア形成を後押し。

松美工業株式会社（まつみこうぎょう）

代 表 者：代表取締役 土井 唯義（どい ただよし）

所 在 地：豊田市篠原町敷田37番地2

主な事業：自動車部品の製造

- 会社方針に多様な個性・人材の活躍を掲げ、特に障がい者の雇用を推進。さらに、円滑なコミュニケーションを図るため、アプリの活用や写真を掲載した作業マニュアルの作成のほか、一人ひとりの興味や得意分野を生かせるよう作業内容や環境などの工夫により、高い定着率を継続。
- 経営トップの日々の声掛けや階層・職場単位で行うミーティングをはじめ、さまざまなイベントの開催、従業員による敷地内の花壇の整備や野菜栽培・配布、有給休暇の取得率目標80%達成など、職場の一体感と職場風土を醸成。

丸和電子化学株式会社（まるわでんしかがく）

代 表 者：代表取締役 蟹井 賢治（かにい けんじ）

所 在 地：豊田市神池町 2 丁目 1 2 3 6 番地

主な事業：自動車用内装電子・樹脂部品の製造

- 有給休暇の入社月付与や無料給食などグループ会社共通の制度に加え、地元高校生による中庭の花壇の整備や部署ごとに開催するイベントの費用補助など、職場環境の改善とともに職場風土を醸成。
- 配偶者の転勤や出産・育児・介護を理由とした退職者のほか、退職理由を問わない再雇用制度を導入し、個々の事情や働き方のニーズに対応。

三井屋工業株式会社（みついやこうぎょう）

代 表 者：代表取締役 高橋 直輝（たかはし なおき）

所 在 地：豊田市三軒町 3 丁目 1 番地

主な事業：自動車内外装部品の製造・販売

- 入社月に有給休暇を付与するとともに、取得率 80%以上が定着。また、男性の育児休業の取得促進を図り、男女ともに育児休業取得・復職は 100%を達成。
- 育児との両立支援制度の拡充や、健康経営の取り組みのひとつとして女性の健康課題への対応とともに女性の採用を拡大。キャリア面談や評価制度の特徴を生かしつつ人材育成を進め、積極的に女性をリーダー・管理職に登用するなど女性活躍を推進。

ヤハギ道路株式会社（やはぎどうろ）

代 表 者：代表取締役社長 櫻井 正典（さくらい まさのり）

所 在 地：豊田市小坂本町 1 丁目 5 番地 1 0

主な事業：舗装事業、土木事業、アスファルト合材製造販売事業、リサイクル事業

- 入社月に有給休暇を付与するとともに、大幅に拡充されたグループ会社共通の休暇や両立支援制度、福利厚生を運用し、ワーク・ライフ・バランスを推進。
- サテライトオフィスを活用し、遠隔地に居住する障がい者を採用。定期的に対面とオンラインによる丁寧なフォローを実施。また、グループ会社全体として取り組む外国人従業員の日本語習得支援など、多様な人材の活躍を推進。

■ベストフォーカス賞 【 】は事業所が選択したカテゴリー

株式会社 FTS （えふていえす） 【職場風土・推進体制】【人材育成・評価】【健康経営】
代 表 者：取締役社長 磯部 利行（いそべ としゆき） 所 在 地：豊田市鴻ノ巣町2丁目26番地 主な事業：自動車用燃料システムおよび BEV 部品の開発・設計・製造
■自社が掲げる「社員の幸福」に向け、健康経営や DE&I、人材育成などさまざまな角度から労使協働で全員参加の職場づくりを展開し、従業員満足度をはじめそれぞれの施策の指標に基づき PDCA を継続。健康経営、女性活躍や両立支援など多くの外部評価を獲得。
■各種研修や階層別・専門分野教育のほか、自己啓発支援体制を整えつつ従業員の主体的な行動を促し、チャレンジできる環境をはじめ職場風土を醸成。

三竹生コンクリート株式会社 （さんちくなまこんくりーと） 【職場風土・推進体制】
代 表 者：代表取締役 佐藤 則孝（さとう のりゆき） 所 在 地：豊田市扶桑町4丁目34番地1 主な事業：生コンクリートの製造販売、一般土木資材の販売
■自社で働くことが「従業員とその家族の幸せ」という思いを従業員自身が実感できるよう、技術の伝承をはじめとする人材育成や、20歳代から80歳代まで在籍する職場において日々のコミュニケーションに経営トップも積極的に関与。
■1分単位の就業時間管理や賃金規定の見直などにより事業所と従業員、従業員同士の強固な信頼関係と絆を構築。初の男性の育児休業取得に向けた職場全体の後押しや、定年後も帰属意識を持ち続けながら働き続けることができる職場風土が定着。

株式会社トヨタエンタプライズ 豊田事務所 （とよたえんたぷらいず とよたじむしょ） 【健康経営】【ワーク・ライフ・バランス】
代 表 者：代表取締役社長 牧野 武（まきの たけし） 所 在 地：豊田市司町4丁目16番地 主な事業：トヨタ自動車グループの施設・サービスのサポート
■ストレスチェックをパートタイム従業員を含め全従業員に拡大して実施し、保健師によるサポートのほか対面やオンラインによる相談体制を整備。また、豊田事務所が独自にラジオ体操を導入するなど運動習慣の向上をはじめ、健康経営を推進。
■有給休暇を入社月に付与するほか、仕事と育児や介護の両立を実現するため、短時間勤務制度の拡充や一部を有給とする休暇制度を導入し、ワーク・ライフ・バランスを推進。

碧洋管工株式会社（へきようかんこう）
【健康経営】

代 表 者：代表取締役社長 宇佐美 克幸（うさみ かつゆき）

所 在 地：豊田市宮上町3丁目22番地

主な事業：管工事業、水道施設工事業

- 整体院への通院費の補助や市企業版健康づくり応援メニューを活用し、健康意識の醸成と実践を後押し。また、従業員の健康に対する不安の声を反映し、歯科検診も導入。さらに従業員の家族に対し健康情報を毎月発信し、健康経営を推進。
- 週休2日制の導入に加え、有給休暇の取得を促進し取得率80%以上を達成。さらに時間外労働を抑制し、心身の休息とともにワーク・ライフ・バランスを推進。また、育児のために一度退職した従業員の復職意欲を尊重し、雇用を創出。

株式会社メック（めっく）
【ワーク・ライフ・バランス】【健康経営】

代 表 者：代表取締役 三宅 正恭（みやけ まさやす）

所 在 地：豊田市御船町滝128番地

主な事業：自動車部品・治具・金型の製造

- 有給休暇を2時間単位で取得、一時離業（中抜け可）とし、経営トップ自ら実践の下で取得を促進し、取得率90%以上を達成。また、男性の育児休業取得を後押しし、ワーク・ライフ・バランスを推進。
- 市企業版健康づくり応援メニューを活用し、健康意識の醸成とともにラジオ体操を導入。また、月3回、昼食時に無料でスープと野菜を提供し、食の面からも健康をサポート。